



The bridge to possible

データシート

Cisco Public

Cisco Webex Cloud- Connected UC

目次

| | |
|------------------------------|---|
| 製品概要..... | 3 |
| 機能と利点..... | 4 |
| 実用的なインサイトによるマルチクラスタの可視性..... | 4 |
| ライセンス..... | 4 |
| システム要件 | 5 |
| 発注情報..... | 5 |
| シスコの環境維持への取り組み | 5 |
| Cisco Capital | 6 |

Cisco Webex Cloud-Connected UC は、WebEx クラウドを介したビジネスメトリックと運用ワークフロー（すべてのクラスターの証明書管理やトラブルシューティングなど）を UCM と UCM クラウドに提供することにより、Cisco Unified Communications Manager (UCM) サービスパフォーマンスを最適化するために役立つクラウドサービスのスイートです。

製品概要

Cisco Webex®Cloud-Connected UC は、Cisco® Webex クラウドの一連のサービスであり、管理ワークフローの生産性を向上させることを目的として、ビジネスと運用に関する洞察を強化します。これにより、顧客は Webex クラウドの利点を活用しながら、重要なコールワークロードをオンプレミスで維持できます。顧客が Webex Control Hub にログインすると、シスコのクラウドまたはハイブリッドサービスをサポートする単一の運用コントロールパネルからオンプレミス UCM ネットワーク全体を管理できる単一のグローバルビューが表示されます。

クラウド接続 UC は、テレメトリデータを Webex クラウドに送信する個々の UCM アプリケーションにインストールされたプラグインでこれを実現します。プラグインは、オンボーディング時に Webex クラウドに登録され、Webex Common Identity フレームワークを使用してクラウドに認証されます。最初のオンボーディングとインストールの後、これらのプラグインに対する後続の更新は、クラウドを介して自動的に管理されます。

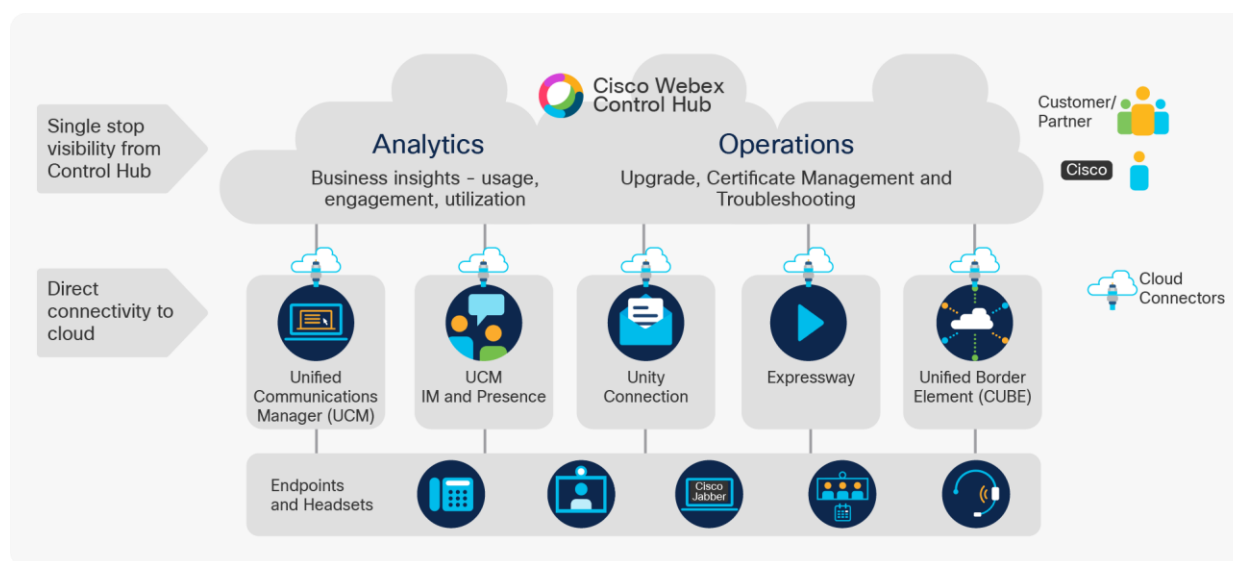


図 1.
Cisco Webex Cloud-Connected UC ソリューションの概要

Webex Cloud-Connected UC サービススイートは、マルチクラスターの可視性により、コスト効率の高いクラウド管理型の管理エクスペリエンスを提供します。キャパシティプランニングとリソースの最適化に不可欠なビジネス指標を提供します。これは、システム管理者がサービス関連の KPI を維持および伝達するのに役立ちます。エンドツーエンドのトラブルシューティングや、アップグレードや証明書管理などの変更管理タスクのための自動化されたワークフローを提供します。

機能と利点

表 1. Webex Cloud-Connected UC 分析レポート

| 機能 | 利点 |
|---------------------|--|
| 分析 - テクノロジーの導入 | エンドポイント KPI、ヘッドセット KPI、エンドポイント導入分散、ヘッドセット導入分散 |
| 分析 - サービス エクスペリエンス | 通話品質、通話ステータス |
| 分析 - アセットの使用状況 | コール数、コール時間、エンドポイント使用率、ヘッドセット使用率 |
| 分析 - パフォーマンスとキャパシティ | CPU 使用率、メモリ使用率、ディスク使用率、クラスタおよびノードの可用性、Cisco Unified Border Element (CUBE) Session Initiation Protocol (SIP) トランク使用率、Cisco Expressway™トラバーサル/非トラバーサルピークキャパシティ |
| カスタム レポート | 一定期間のレポートをダウンロードする機能 |
| カスタムダッシュボード | カスタムフィルタに基づいて分析チャートを作成する機能 |
| スマートで実用的なインサイト | 基礎となる統計データパターンに基づくインサイト |

実用的なインサイトによるマルチクラスタの可視性

Webex Cloud-Connected UC は、複数のクラスタを含むすべてのお客様の展開を可視化し、基盤となるデータに含まれるパターンに基づいて実用的なインサイトを提供します。すべての顧客データを一連の視覚的な分析チャートに統合することで、管理者の生産性が向上し、IT チームは使用状況データを明確に観察し、注意が必要な繰り返しパターンを検出する、そのすべてをインタラクティブなダッシュボードから実行できるようになります。

ライセンス

クラウド接続 UC は、Cisco Collaboration Flex Plan のお客様に提供されます。エンタープライズアグリーメント (FLEX EA) および Named User (FLEX NU) のお客様は無料です。

システム要件

表 2. システム要件

| | |
|--------|--|
| ソフトウェア | UCM バージョン : Unified CM 11.5(x)、12.0(x)、12.5(x) |
| メモリ | UC 分析サービスは、nice レベル 19 および平均 io-nice で実行され、CPU アフィニティは 1 つの CPU コアに制限されます。これにより、UC 分析サービスの CPU 使用率が低くなります。サービスは約 488 MB の仮想メモリを使用します。 |
| ディスク | UC 分析サービスをインストールすると、音声オペレーティングシステム (VOS) ベースの製品用に約 760 KB のディスク領域が必要になります。ロギングには、ログファイルに約 10 MB、監査ログファイルに約 10 MB が必要です。ログおよび監査ファイルは 1 MB ごとにローテーションされます。 |
| 帯域幅要件 | 大規模なクラスタの場合は、少なくとも 2 Mbps の帯域幅があることを確認します。1 分あたり 4000 CDR、1 分あたり 8000 CMR、80,000 台の電話機、2 つのトランク、およびヘッドセットなしのシステムのラボ計算。必要な帯域幅は 1.19 Mbps です。顧客ごとにオンプレミス展開から 1 日あたりに送信されるデータの合計は約 120 MB です。 |

発注情報

注文手順については、『Cisco Collaboration Flex Plan Ordering Guide』

(<https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/customer-collaboration/guide-c07-740917.html>) を参照してください。

シスコの環境維持への取り組み

シスコの [企業の社会的責任](#) (CSR) レポートの「環境の持続性」セクションでは、製品、ソリューション、運用・拡張運用、サプライチェーンに対する、シスコの環境持続性ポリシーとイニシアチブを掲載しています。

次の表に、環境の持続可能性に関する主要なトピック (CSR レポートの「環境の持続性」セクションに記載) への参照リンクを示します。

| 持続可能性に関するトピック | 参照先 |
|---------------------------------|--------------------------|
| 製品の材料に関する法律および規制に関する情報 | 材料 |
| 製品、バッテリー、パッケージを含む電子廃棄物法規制に関する情報 | WEEE 適合性 |

シスコでは、パッケージデータを情報共有目的でのみ提供しています。これらの情報は最新の法規制を反映していない可能性があります。シスコは、情報が完全、正確、または最新のものであることを表明、保証、または確約しません。これらの情報は予告なしに変更されることがあります。

Cisco Capital

目的達成に役立つ柔軟な支払いソリューション

Cisco Capital により、目標を達成するための適切なテクノロジーを簡単に取得し、ビジネス変革を実現し、競争力を維持できます。総所有コスト（TCO）の削減、資金の節約、成長の促進に役立ちます。100 カ国あまりの国々では、ハードウェア、ソフトウェア、サービス、および他社製製品を購入するのに、シスコの柔軟な支払いソリューションを利用して、簡単かつ計画的に支払うことができます。 [詳細はこちらをご覧ください。](#)

米国本社

Cisco Systems, inc.
San Jose, CA

アジア太平洋地域本部

Cisco Systems (USA) Pte. Ltd.
Singapore

ヨーロッパ地域本部

Cisco Systems International BV
The Netherlands

シスコは世界各国 200 箇所にオフィスを開設しています。各オフィスの住所、電話番号、FAX 番号は当社の Web サイト (<https://www.cisco.com/go/offices>) **をご覧ください。**

Cisco および Cisco ロゴは、シスコや米国および他の国の関連会社の商標です。シスコの商標の一覧は、<https://www.cisco.com/go/trademarks> でご確認いただけます。本書に記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者の財産です。「パートナー」という言葉が使用されていても、シスコと他社の間にパートナーシップ関係が存在することを意味するものではありません。 (1110R)